

報道関係者各位

モンスターラボ、生成AIを活用した社内ナレッジの活用に向けた 新ソリューション『Chat Knowledge Lab』を提供開始

～当社ユースケースにて90%の作業時間削減ほか複数の成果を記録～

企業の変革を実行するInnovative Engineering Partnerの株式会社モンスターラボ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鯉川 宏樹、以下「モンスターラボ」）は、本日より生成AIを活用した社内ナレッジの活用を支援する新サービス『Chat Knowledge Lab』の提供を開始いたしました。

本ソリューションは、生成AIを活用し、企業が保有するナレッジをチャットツールから容易に呼び出せるナレッジマネジメントシステムの開発および導入を支援するもので、パッケージ製品の導入と比較して、高いユーザー体験を提供しながらも低コストで、さらに拡張性の高いシステムの提供を実現します。



Monstarlab ::

■背景

当社では2023年10月より、ChatGPTを活用し過去のプロジェクト実績やその内容などをSlackで呼び出せる自社開発の検索システム「ChatRKL」（※）を社内で運用しています。また、2024年9月からは、Difyを活用してイントラサイトに掲載された社内規則や各種手続きのマニュアルを検索できる「ChatPortal」を新たに開発し、先述の「ChatRKL」と合わせて実証実験を進めてまいりました。

実証実験の結果、以下の通り一定の成果を確認し、また多くのユースケースが見込まれることから、この度ソリューションとしてお客さまへの提供を開始する運びとなりました。

※関連プレスリリース：https://monstar-lab.com/news/news_20231025

<当社における社内ナレッジの活用>

ChatRKL

- ・ユーザー体験の設計から着手。社員が普段から使用するslackに組み込み実装
- ・ナレッジ検索にかかる作業時間を約90%削減
- ・海外拠点からの要望を受けて英語版も作成し、導入後約1年間で利用率は約1.9倍に拡大
- ・利用範囲の拡大のため、過去の提案資料をナレッジ化した「ChatProposal」を開発中

ChatPortal

- ・社内のAWS上にDifyを構築し、メッセージの送受信は全てSSL通信で暗号化することで高度なセキュリティを担保
- ・わずか3ヵ月のプロジェクト期間で発案からリリースまで完了
- ・問合せフォーム対応業務を約15%削減、個人対応も減少し自己解決が促進
- ・システムへの質問・回答をきっかけにした従業員間のコミュニケーションも加速

※成果の数値はいずれも2024年11月末時点

Monstarlab 〃〃

■本ソリューションについて

本ソリューションは、生成AIを活用し、企業が保有するナレッジをSlackなどのチャットツールから容易に呼び出せるナレッジマネジメントシステムの開発および導入を支援するものです。

パッケージ製品の導入とは異なり、当社が持つナレッジマネジメントの知見を活用し、企業ごとのニーズに応じた機能設計を行うことで迅速かつ低コストでのシステム提供を実現します。また、アジャイル型の開発アプローチにより柔軟なカスタマイズと高度な拡張性を実現し、業務プロセスに最適化されたユーザー体験の提供が可能です。

<パッケージ製品との比較>

	Chat Knowledge Labでの開発	パッケージ製品
機能	必要な機能・スコープを絞ることで業務プロセスとの緊密な統合が可能。	製品により機能の過不足があり業務プロセスと合わない場合がある。
費用	不要な機能に付随する費用がかからないため、低コストから導入が可能。	不要な機能やランニングコストなどが嵩む可能性がある。
カスタマイズ	ユーザーの使い勝手を考慮しながらカスタマイズが可能。	個別のカスタマイズが難しい場合が多い。
拡張性	アジャイル型の開発アプローチにより追加機能の開発なども柔軟に対応可能。	機能拡張が難しい場合が多い。

■ご支援のプロセス

①現状分析および要件定義

企業が保有するナレッジ資産や既存システムとの連携要件、利用ユーザーのニーズとペルソナを明確化します。この段階で課題・目標を整理し、最適な機能スコープや技術要件を定義します。

②システム設計・開発（アジャイルアプローチによるプロトタイプ検証）

要件定義を踏まえ、生成AIを活用したナレッジ検索モデルとUXを設計・構築します。プロトタイプを短期で開発し、ユーザーからのフィードバックを継続的に反映することで、ユーザー中心の改善サイクルを確立します。これにより、スピーディーかつ柔軟な機能拡張と最適化が可能となります。

③導入・トレーニング・運用サポート（システム開発の内製化支援を含む）

本番導入後は、組織内での迅速な定着を支援します。ユーザー向けのトレーニングやガイドライン提供、サポート窓口の整備に加え、運用担当者や開発チームへの知見移転を進め、内製化を可能にする体制構築を支援します。これにより、将来的には企業独自の機能改修や拡張、運用改善が容易となり、持続的な価値創出が可能となります。

Monstarlab 〃〃

■株式会社モンスターラボ APAC CTO 常務執行役員 平田 大祐（ひらただいすけ）のコメント



これまで、企業内に眠る有用なナレッジを効果的に活用することは多くの組織が抱える難題でした。当社では、生成AIの登場から間もなくして、これを活用した“使いやすく、拡張しやすい”ナレッジマネジメント環境を構築するノウハウを蓄積してきました。

本ソリューション『Chat Knowledge Lab』を通じて、単なるシステム提供に留まらず、企業の知的資産を最大限に引き出す支援を行い、業務効率化や従業員の生産性向上、さらには新たな価値創出に貢献していきたいと考えております。

■本サービスについてのお問合せ先

<https://monstar-lab.com/contact>

■株式会社モンスターラボ 会社概要

モンスターラボは、世界12の国と地域でデジタルコンサルティング事業・プロダクト事業を展開するモンスターラボグループの日本における事業会社です。

企業のデジタル領域の課題に対し、戦略策定、体験設計、開発、成長基盤構築のどのフェーズにおいても、世界の集合知とテクノロジーで変革を実行してまいります。

- ・所在地： 東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー4F
- ・代表者： 代表取締役社長 鯉川 宏樹（いながわ ひろき）
- ・URL： <https://monstar-lab.com/>